

提出 順番	No. 8	平成30年 8月 27日 午前・午後 2 時 59分受領
----------	----------	---------------------------------

平成 30 年 8 月 27 日

幕別町議会議長 芳滝 仁様

幕別町議会議員 荒 貴賀

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
コミュニティ・スクールが地域づくりの新たなツールとして生かされる取組を	<p>学校と地域が連携・協働し、「地域とともにある学校」を目指し、平成 16 年度の「地方教育行政及び運営に関する法律」の改正により、学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)が位置付けられました。</p> <p>学校と地域が目標を共有し、一体となって子供たちを育むことにより、健やかで、豊かな成長の助けとなります。こうした一体的な活動が保護者の認識を深め、地域全体のきずなを強めることにもつながります。</p> <p>コミュニティ・スクールは学校改善や地域活性化に期待がある半面、運用方針を誤れば、教職員の負担になる懸念があります。</p> <p>本町では、来年度から導入するとの報道がありましたが、地域事情を踏まえた取組と町の考えについて、以下の点を伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①本町におけるコミュニティ・スクールの導入目的は。 ②学校現場の意見の反映をどのように図っていくのか。 ③コミュニティ・スクールの委員構成、選定方法は。また、合同エリアに向けての課題は。 ④運用に当たり、保護者・地域住民に対する説明と理解・周知などの方法は。